屋内用無線式パッシブセンサー

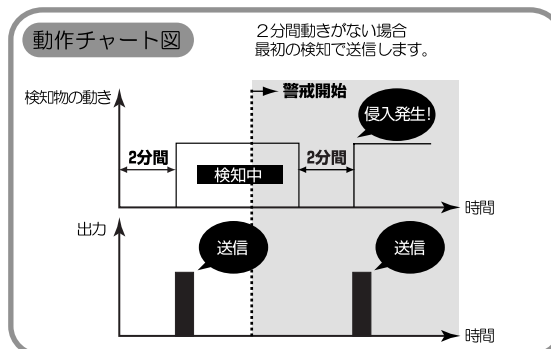
SS8－PA　取扱説明書

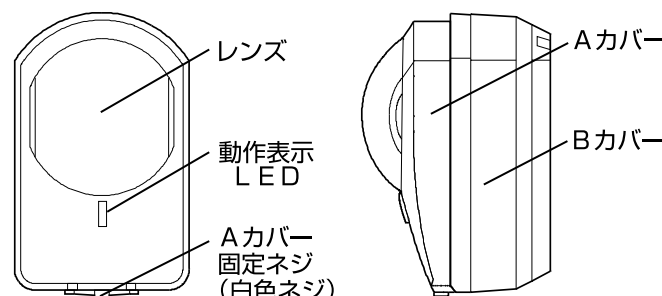
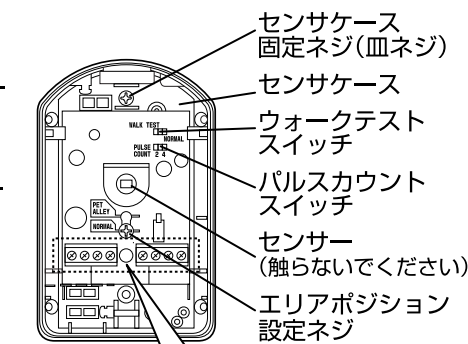
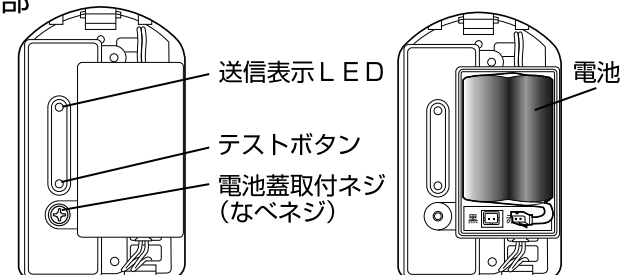
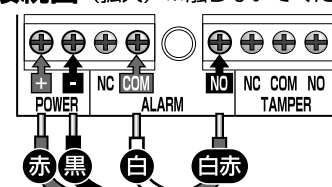
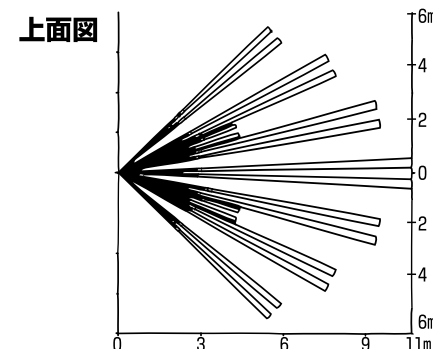
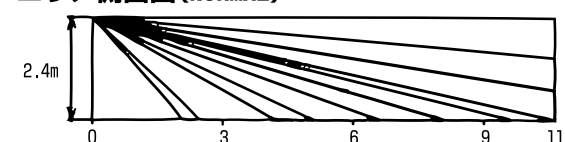
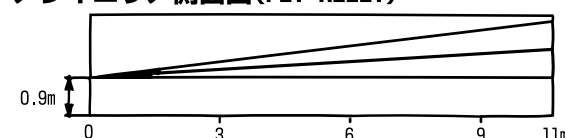
本製品はセキュリティシステム本体コントローラーに登録して使用する屋内用無線式パッシブセンサーです。

～特長・機能～

- ２分間検知物の動きが完全にない場合、初回反応時送信する方法により省電力化を実現。
- パルスカウント選択機能あり（2パルス・４パルス）
- ペットアレイエリアにより、ペットによる誤報を軽減。

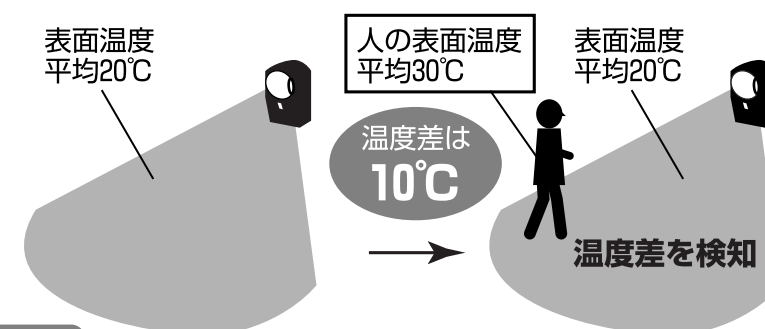
～安全にご使用いただくために～

- ご使用になる前にこの取扱説明書をよく読み、正しくお使いください。
- この取扱説明書をお読みになった後は、いつでもご覧になれるところへ大切に保管してください。
- この取扱説明書では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために以下の表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
  内容を良く理解してから本文をお読みください。

⚠警告　この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。	⃠ このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
⚠注意　この表示の欄は「障害を負う可能性または物的損害の発生が想定される」内容です。	❗ このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告	人体を検知する目的以外の用途では使用しないでください。	⃠
	濡れた手で本体や、電源端子に触れないでください。また、水がかかった、異物が入った、煙が出て変な匂いがするなど異常が起こった時は直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。事故や火災・感電の可能性があります。	❗
	分解や修理は絶対に行わないでください。火災や機器損傷の原因となります。	⃠
⚠注意	製品は確実に取付けてください。落下により怪我の原因となります。	❗
	安全に使用していただくため、定期的に清掃点検を実施してください。不具合がありましたらそのまま使用しないで、お買い上げの販売店にご相談ください。	❗

1.各部の名称

2.検知エリア

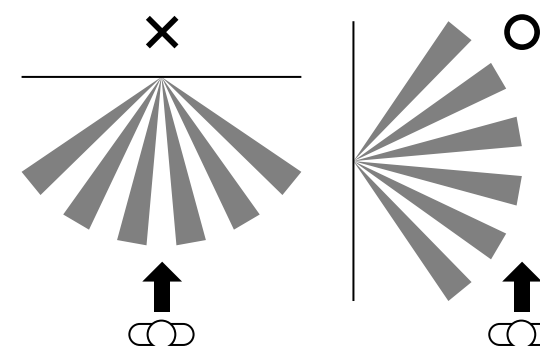
3.センサの検知方法と設置上の注意

●センサの検知方法

センサは検知範囲にある床面や壁の表面温度を見続けています。
その中に人が入ると温度差が生じてセンサが検知します。
夏季になると人と検知エリア内の表面温度との差が小さくなり、検知しにくくなります。

ポイント

防犯設計を行う際には製品の特性を十分に理解し窓やドアの開閉で検知する、窓ドアセンサーを併用するなどして対応することを推奨します。

●設置上の注意

- センサに対して正面から近づくとパッシブセンサーの特性上、反応が鈍くなります。
  必ず検知エリアを横切るようにセンサーを取付けてください。

ポイント

侵入者の移動経路・移動方向（出入口や窓）に対して、パッシブセンサーの検知エリアを横切る位置に設置することが重要です。

- 直射日光が当たらないようにしてください。
- 検知エリア内にエアコンや暖房器具、ＦＡＸなどが入らないようにしてください。
- 湯気や蒸気が本体に当たらないようにしてください。
- カーテンやパーテーションなどで検知エリアを遮らないでください。
- 屋外には設置しないでください。

設置・設定編

～設置の流れ～

Step1 準備	Step2　設定	Step3　センサー登録	Step4　仮設置	Step5　設置
Aカバー,Bカバーとセンサーケースを分解します。	検知エリアとパルスカウントの設定を行います。	セキュリティ本体コントローラーに本センサーを登録します。	仮設置を行い、ウォークテスト(検知範囲確認)を行います。	設置を行います。(オプション取付ステーの紹介)

Step1：準備

①Aカバー取外し

Aカバー固定ネジを外し、Aカバーを外します。

②センサーケース取外し

センサーケース固定ネジを外し、センサーケースを外します。

センサー部や基板部品に触れないように注意してください。

Step2：設定

①検知エリア設定

出荷状態はマルチエリア(NORMAL)に設定されています。
ペットによる誤報を軽減する場合は、ペットアレイエリア(PET ALLEY)に設定します。
本体基板のエリアポジション設定ネジを緩め、基板を軽く持ち上げ、位置を上下させることで検知エリアを変更できます。

エリアポジション設定ネジ
※図はマルチエリア(NORMAL)を示す。

通常はマルチエリア(NORMAL)でご使用ください。

②パルスカウント設定

パルスカウントとはセンサー出力が一定時間内に設定された回数(2回,4回)反応した時に初めて送信するものです。
出荷時はパルスカウント2回に設定しています。

ジャンパーピン

図のジャンパーピンを差し替えることで切り替えます。

通常はパルスカウント2回でご使用ください。

Step3：センサー登録

①送信機の電池蓋取付ネジを外し電池蓋を外します。

②電池コネクターを接続し、電池蓋をネジ止めします。

③セキュリティ本体コントローラーをセンサー登録モードにします。テストボタンを押し登録します。

※セキュリティ本体コントローラーの取扱説明書を参照してください。

電池を入れてから正常に動作するまで約1分のウォームアップが必要です。

Step4：仮設置　ウォークテスト

最適なエリア設定が行われているか確認します。

①ウォークテスト切換え

②ウォークテスト

仮設置を行い、検知範囲を確認します。
動作表示LEDが点灯すると検知しています。

テスト後は必ずノーマルにもどしてください。
(ノーマルでは動作表示LEDは点灯しません)

Step5：設置

①壁面にBカバーを取付

壁面にBカバーを付属のネジ(皿ネジ)で取付けます。

※コーナーに取付の際は不足分のネジを別途ご準備ください。

②センサーケースネジ止め

センサーケースを組付けていた皿ネジでネジ止めします。

③Aカバー取付

Aカバーを組付けていた白色ネジでネジ止めします。

オプション
取付ステー
FA－3
(別売)

注意　本製品は、不法侵入などを検知して警報をだすものであり、盗難や災害を未然に防ぐ装置ではありません。
万が一発生した盗難事故による損害については責任を負いかねますのでご了承ください。

よくある質問 Q&A

Question	Answer
●人がいるのに検知しない	・本製品は2分間完全に検知物の動きがない場合、初回検知時に警報出力します。 2分間完全に検知物が動かないようにしてください。
●人が検知エリアにいないのに検知する	・検知範囲に動くものがある。(カーテン、ブラインドなど) ・検知エリア内に急な温度変化が起こっている。(エアコン、暖房機器など)
●動作表示LEDが点灯しない	・通常モード(NORMAL)では点灯しませんが、正常に動作しています。
●電池切れになった(セキュリティ本体液晶に電池切れ表示)	・販売店またはメーカーへお問い合わせください。(電池は専用品です) メーカーホームページからも購入できます。 http://www.seiho-sdk.co.jp/LD2/index.html
●電池交換をしたが動作しない	・電池を外し、約1～2分間放置後、送信機のテストボタンを押し新しい電池を接続してください。動作しない場合は、販売店にご相談ください。

仕様

型式	SS8-PA	使用周波数	426MHz帯(小電力ｾｷｭﾘﾃｨｼｽﾃﾑの無線設備)
検知方式	ﾊﾟｯｼﾌﾞｲﾝﾌﾗﾚｯﾄﾞ方式	送信出力	10mW 以下
検知ｴﾘｱ	立体警戒　11m×11m	電波到達距離	見通し 100m
検知ｿﾞｰﾝ数	ﾏﾙﾁｴﾘｱ　:64本 ﾍﾟｯﾄｱﾚｲｴﾘｱ:28本	電源	CR17450E-N-2-CN(専用品) DC3V ※電池寿命約5年
取付高さ	ﾏﾙﾁｴﾘｱ　:1.2～2.4m ﾍﾟｯﾄｱﾚｲｴﾘｱ:0.6～1.2m	使用場所	屋内
検知感度	1.6℃ 歩行速度0.6m/sec	取付方法	壁面ネジ止め または　据置き
検知速度	0.3～1.5m/sec	使用周囲温度	0～+40℃（氷結なきこと）
動作表示灯	ﾉｰﾏﾙ　:消灯 ｳｫｰｸﾃｽﾄ:検知時点灯	使用周囲湿度	85%以下（結露なきこと）
ﾊﾟﾙｽｶｳﾝﾄ	2回/4回　切換え可能	外観ｻｲｽﾞ	W70×H114×D76（mm）
ｳｫｰﾑｱｯﾌﾟ	約1分間	重量(電池含む)	225 g

※電池寿命は当社評価試験によるもので保証値ではありません。(100回送信/日として算出)

製造・販売元
セイホープロダクツ株式会社　SS8－PA1102－0